

# ベトナム

## I. ベトナムの自然災害

### 1.1 起こりうる自然災害

風害、洪水、伝染病、干ばつ、虫害、地滑り、森林火災

### 1.2 近年の大災害

発生年	災害種類	死者数	負傷者数	被災者数	被害額 (1,000US\$)
2005	干ばつ	0	0	410,000	42,120
2005	洪水	19	0	30,000	—
2005	洪水	67	0	33,800	—
2005	風害	13	0	6,500	—
2005	風害	75	28	337,660	219,250
2004	伝染病	21	0	43	—
2004	洪水	53	18	18	8,000
2004	洪水	34	0	30,000	—
2004	地滑り	23	0	—	—
2004	風害	56	0	500,000	23,000

出典：EM-DAT: The OFDA/CRED International Disaster Database, [www.em-dat.net](http://www.em-dat.net) - ルーベン・カトリック大学、ブリュッセル (ベルギー)

## II. 防災体制

### 2.1 行政制度

正式名称：ベトナム社会主義共和国  
通称：ベトナム  
政治体制：共産主義体制  
首都：ハノイ  
行政区分：59省 (tinh) と 5市 (thu do)

### 2.2 法律制度、法的枠組み

閣議令第 168-HDBT号 (1990年5月19日) は、暴風洪水管理中央委員会 (CCSFC) とすべてのレベル (省、区、村)の委員会や部門の職務を定め明記している。

出典：ADRC カントリーレポート、WCDR カントリーレポート

堤防管理と洪水台風対策に関する法令は、各関係部署の責任と権限について明確に定め、洪水被害の起こりやすい地域の開発を管理する関係当局を統制するものである。

以下の法令の制定によって、災害の準備と軽減を図る業務はさらに制度化された。

洪水暴風管理に関する法令

水利構造物の保護に関する法令

水資源法

環境保護法

## 2.3 防災組織

中央政府レベルでは、省庁間機関である国家委員会がベトナムの防災活動の調整機関としての機能を果たす。その事務局は、農業・農村開発省（MARD）堤防洪水管理局（DDMFC）が務める。暴風洪水管理中央委員会（CCSFC）は、台風と洪水に関わるあらゆる規定や防災対策を策定する。とくに、堤防保護、監視と維持管理に重点を置いている。現地の緊急活動については、各省の暴風洪水管理委員会（CSFC）が調整を図る。

## 2.4 災害リスク管理の優先事項

1. レッドリバー（紅河）デルタの水害軽減対策
  - a. 堤防システムの強化
  - b. 速やかな洪水排水を実現するための川底の浚渫
  - c. 上流域での貯水池建設による解決
  - d. 洪水の迂回による解決
  - e. 植林と森林保護
  - f. レッドリバーデルタと中部地域を対象とした洪水防止対策の効果的な管理・調査活動の計画
2. ベトナム中部の水害軽減対策
3. ベトナムのメコン川デルタの水害軽減対策

## III. 防災計画

災害軽減のための第一次国家戦略および行動計画は、全国的な協議プロセスを経て 1994 年に策定された。この計画は、ベトナムの災害脆弱性の軽減と、自然の脅威の悪影響に対処する能力の強化を目的とした、災害管理（技術的、制度的、社会的）対策の多部門かつ多分野にわたる取り組みの

必要性を明確にした。国家年間計画の基準の役割を果たし、この計画のもと、災害軽減および管理に関わる機関の強化が進められている。

第二次戦略的行動計画（2001年～2020年）は、災害軽減と管理におけるいくつかの戦略を提示している。戦略の目的は、災害を軽減することと、国民、財産、農業、経済的福祉、環境、持続可能な開発への災害の影響を緩和することである。この計画では、各実施機関の責任について明確に定められている。

#### **IV. 国レベルの予算規模**

すべての行政レベルの分担出資により、洪水暴風対策基金が1993年に設立された。

#### **V. 兵庫行動枠組み（HFA）の進捗状況**

#### **VI. 担当省主導の防災プロジェクト**

#### **VII. ADRC 協力機関**

農業・農村開発省 堤防洪水暴風管理局 長官  
2-Ngoc Ha Str. Ba Dinh District, Hanoi